

NO	小学校区	所在地	概要	対 策			
				印旛土木事務所	印西警察署	印西市(建設課・土木管理課・市民安全課)	教育委員会・学校
1	木下小	かべとう付近の横断歩道(木下1408)	横断歩道の線が薄く、標識等も不明瞭で、遠くから横断歩道であることを認識しづらい。付近の歩道が狭い。通勤時は、駅に急ぐ通勤通学の自転車も走っていて、危険である。(市道)			○路面標示等の設置 横断歩道の東西に「学童注意」の路面表示の引き直しをした。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○関係機関等と連携し、立ち番等による現地指導と安全確保を行う。
2	小林小	いちよう通り西端T字路付近(小林大門下1-4-1)	H26.7.8の下校時に児童が横断歩道を渡っているときに車と接触する事故が発生した。T字路は植え込みの高さがあり、低学年児童が横断歩道を渡る時に「左右の安全確認」をする時、車道に出ないと確認ができない。(市道)			○横断歩道近くの植え込みの剪定実施に加え、T字路脇の植栽10mの撤去が完了。 ○横断歩道手前の歩道に「止まれ」の注意喚起表示を2箇所設置。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。
3	木刈小	セブンイレブン付近の歩行路・交差点(大塚3-1)	登校時間帯に歩道を横切る車が多い。無理やり横切ろうとする車が多いため、車と児童の接触の危険がある。(県道・市道)				○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○店舗による注意喚起看板の設置。
4	内野小	ニュータウン大橋付近のT字路の歩道	登校時間帯に駅へ向かう自転車の往来が激しく、児童との接触事故があった。スピードを落とさない自転車の人が多い。(市道)			○路面シート(自転車一時停止)の修理を実施	○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○関係機関等と連携し、付き添い等による現地指導と安全確保を行う。
		ニュータウン大橋の歩道	登校時間帯に駅へ向かう自転車の往来が激しく、児童との接触事故があった。スピードを落とさない自転車の人が多い。(市道・UR)			○「自転車走行注意」の横断幕を設置。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○関係機関等と連携し、付き添い等による現地指導と安全確保を行う。
5	小林北小	印西市小林の本荻小林方面(国道356号)から県道印西・印場線へ通じる道	通学路の脇を用水路が流れている。増水時は流れが速くなり、水路も深いので児童が落ちたら流される危険がある。雑草が茂ると水路の場所も確認しづらくなる。(市道)			○除草作業実施(2回) ○転落防止策を設置。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。
6	小倉台小	中央南・セントリス付近の歩行路	通学路、または通学路付近において工事が行われている。登下校時間帯にも工事は行われており、監視がない場合もある。(市道)				○自ら身を守る安全指導を徹底する。 ○建設工事請負会社の所長に登下校時における安全確保の要請をし、快諾を得る。(特に下校時15:00～16:30)
7	高花小	高花小学校付近のT字路(高花2-4)	樹木がミラーをふさぎ、自動車運転者からの視界が悪いため、児童に危険が及ぶ可能性がある。また、横断歩道が劣化し、白線が薄くなっている。(市道)			○樹木の伐採。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。
8	西の原小	草深1218付近の道路	国道464号を横切る新しい道ができ、習志野カントリー入口の道路が抜け道となり、交通量が増えた。道路の道幅が狭く、危険である。(国道・市道)			○車両が抜け道から出る際に注意するようにドット線の路面表示を施した。 ○優先道路側にもT字の路面表示を設置した。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。
9	平賀小	順天堂大学裏門周辺	左右の道路は道幅が狭い。住宅街から続く道側からは左右より出てくる車に気付きにくく危険である。(市道)			○樹木の伐採。土砂や落ち葉の撤去。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。
10	本荻第一小	順天堂大学裏門周辺	左右の道路は道幅が狭い。住宅街から続く道側からは左右より出てくる車に気付きにくく危険である。(市道)			○樹木の伐採。土砂や落ち葉の撤去。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。
11	本荻第二小	安食ト杭245付近	道路表示が薄い。(市道)			○道路標示の再塗装。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。
		将監362付近	「カーブ注意」の表示が薄い。(市道)			○道路標示の再塗装。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。
		将監341付近	「注意」の表示が薄い。交差点の「注意」表示も薄い。(市道)			○道路標示の再塗装。	○自ら身を守る安全指導を徹底する。
		酒直ト杭141付近	ドット表示が薄い。(市道)			○ドット表示の再塗装。	